

令和7年12月5日

令和7年12月池田町議会定例会 町長あいさつ

池田町長 矢口 稔

12月定例会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

師走を迎え、何かと慌ただしい時期となりました。本日、池田町議会12月定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましてはご多用の中ご参集いただき、厚く御礼申し上げます。

去る11月8日には、町制施行110周年・合併70周年記念式典を挙行し、無事終了することができました。ご臨席を賜りました議員の皆様に、改めて感謝申し上げます。

また同月には、文化祭・芸能祭、あづみ野いけだまちワインまつり2025、功労者・功績者表彰、交通安全防犯町民大会、商工会による「えびす講」など、多彩な行事が開催されました。特に今年は周年記念事業として元気なまちづくり補助金を拡充し、岡麓遺墨展、民衆の歌舞祭、池田クラフト特別展など、行政だけでは実施が難しい事業にも町内団体の皆様に取り組んでいただき、町の文化と伝統の豊かさを改めて実感いたしました。関係いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

今後も「伝統文化の池田町」として、町民の皆様のお力をお借りしながら、次の世代へ継承してまいります。

さて、国の動向に目を向けてみると、内閣府が発表した11月の月例経済報告では、米国の通商政策が自動車産業を中心に影響するものの、景気は緩やかに回復しているとされています。一方で、物価上昇の継続や海外情勢の不安定さなど、景気下振れリスクへの留意も求められております。

政権は高市政権へ移行し、国の経済対策も次々に発出されています。ガソリン税の暫定税率撤廃に加え、臨時国会では重点支援地方交付金が拡充され、推奨事業メニュー2兆円のうち4千億円が食料品物価高騰に対する特別加算として予算化されました。地方自治体には地域の実情に応じた速やかな事業実施が求められており、当町でも各課が連携し、迅速な対応を図ってまいります。

今回の定例会では、ハーブセンター及びハーブガーデンの指定管理更新に伴う指定管理者の指定に関する議案を上程いたします。補正予算案では、国・県の補助金等の確定に伴う予算計上に加え、地方創生臨時交付金を活用した酒米価格高騰対策、子育て支援策として就学前の子育て世帯への「もえるごみ袋交付」など、経済的負担の軽減に取り組む施策を盛り込んでおります。

年度末に向け、重点支援地方交付金の活用等を通じて、町民の皆様に寄り添い、優先度とスピード感を持って事業を推進してまいります。

本定例会に提案いたします案件は、報告5件、補正予算案等議案6件の計11件であります。最終日には追加議案も予定しております。議員各位におかれましては、慎重なるご審議・ご決定を賜りますようお願い申し上げ、開会のご挨拶といたします。